

## 第2回 三次元データを活用した川づくりデザインコンペ実施要領

### 主催：川づくりデジタル研究フォーラム準備会

#### 1. 目的

三次元データを活用した美しい川づくりを分かり易く伝える優れた作品を選奨することにより、今後の川づくりに関する高度技術への関心を喚起するとともにその普及と向上を図ることを目的とします。

気候変動問題、生物多様性の喪失、食糧問題など、我々の経済や社会は自然資本を基盤として支えられています。持続可能な社会を実現していくためには、これらの課題に対して、デジタル手段を用いながら最適解を求めていくことが必要だと考えています。

#### 2. 募集期間

2024年9月15日（日）～ 2024年11月15日（火） 【必着】

#### 3. 募集資格

一般企業（建設コンサルタント等）、学生（大学生、専門学校生等）、公的機関関係者（国交省、地方自治体等）、及び個人

#### 4. 募集要件

- （1）2023年4月1日から2024年11月15日までに作成した作品で他のコンペに未応募の作品に限る。
- （2）作品の応募形式は、パワーポイント5枚以内、及び必要に応じてプレゼン用の動画（1分程度、最大2分以内）。
- （3）オープンデータ部門は、公表しているオープンデータや一般に入手可能なデータを用いた作品であること。
- （4）エキスパート部門は、自社または応募者が所有しているもしくは使用許可を得たデータを用いた作品であること。

#### <オープンデータの例>

- 静岡県オープンデータ：<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/1049255/1052183.html>
- 長崎県オープンデータ：<https://opennagasaki.nerc.or.jp/>
- OPLATEAU（プラトー）：<https://www.mlit.go.jp/plateau/>
- 国土地理院・基盤地図情報：<https://fgd.gsi.go.jp/download/menu.php>

※使用したオープンデータは必ず出典を明記してください。

※応募作品は、応募者自身のオリジナルであり、ほかのコンペに未応募の作品に限ります。

※応募にあたっては、必要に応じて、応募者自身で権利保護等の措置を講じてください。

※プレゼンテーションで利用される画像・イラスト等が第三者の有する著作権・肖像権・商標権・意匠権などの権利を侵害するおそれのある場合は、応募者の責任において必要な許可を得た上でご応募ください。

※他のコンペへの二重応募は認められません。

- ※提出された資料は原則として返却いたしません。必要な場合は予め控えを残した上でご応募ください。
- ※作品制作、および送付における費用はすべて応募者でご負担ください。
- ※応募要項に記載された事項以外について取り決める必要が生じた場合、主催者の判断により決定します。  
応募者は、その内容に同意できなかった場合は応募を撤回できますが、応募にかかった一切の費用は返却いたしません。
- ※応募作品の意匠、特許、実用新案、商標、著作権などに関する全ての知的財産は応募者にあります。そのためこれを保護する責任は応募者本人となります。
- ※公序良俗その他法令の定め反するもの、誹謗中傷を含むもの、著作権その他第三者の権利を侵害しているものは、審査の対象外となります。また、受賞発表後であっても、これらの条件に反していることが判明した場合、受賞を取り消します。
- ※反社会的勢力の活動を助長する行為が判明した場合、審査の対象外となります。受賞発表後に判明した場合であっても、受賞は催告無しに取り消されます。また、その場合に生ずる損害については賠償は一切行われません。
- ※主催者は、受賞・入選作を展示会やウェビナー、ウェブサイト、または主催者が発行する各種の媒体で発表にすることができます。また、主催者はマスコミ等に対しプレスリリース等で受賞情報を提供します。
- ※1次審査を通過された方は氏名などを印刷物、ウェブサイトおよびマスコミで公表させていただきます。
- ※個人情報、応募作品の受付や問い合わせ、審査の結果通知、その他コンペの業務で必要と思われる事項、および次回以降のご案内をするために利用させていただきます。原則として、法令の規定に基づく場合を除き、ご本人の承諾なしに、それ以外の目的で個人情報を利用または第三者に提供することはいたしません。
- ※その他個人情報の取り扱いにつきましては、公益財団法人リバーフロント研究所の「[個人情報保護方針](#)」をご参照ください。

## 5. 募集内容

流域治水、気候変動、生物多様性、川まちづくりなど、持続可能な社会を実現するための川づくりに関連する「デジタル」を手段とした解決策の提案、行動につながる内容やデザインを募集します。

キーワード：流域治水、気候変動、生物多様性、川まちづくり、水辺づくり、合意形成、持続可能、ネイチャーポジティブ、河川再生事業、DX等

## 6. 賞

オープンデータ部門とエキスパート部門でそれぞれ選定します

(1) 最優秀賞：1作品

(2) 川デジ奨励賞：2作品

※状況に応じてその他の賞が追加される可能性があります。

## 7. 審査

(1) 審査方法

審査は一次審査（11月下旬）と最終審査（12月上旬）の2回行います。

(2) 審査基準

○テーマ整合性

本コンペの趣旨と作品の内容が合っているか。

○アイデア・企画力

作品のアイデア・企画等の創意工夫が優れているか。

○実現性

今後の実際の川づくり役に役立つ内容となっているか。

(3) 審査委員

運営委員会から委嘱された審査委員 10 名程度をもって審査委員会を構成する。審査委員会には委嘱された委員長 1 名、副委員長 1 名を置く。

8. 申し込み方法

(1) 申込先

三次元データを活用した川づくりデザインコンペ宛 ([ml-kawadigi@dx.n-koei.co.jp](mailto:ml-kawadigi@dx.n-koei.co.jp)) に申込書を添えてメールにてお申し込みください。

メールは 1 OMB 以内になるようにお願いします。必要に応じて、応募者が契約しているファイル転送サービス、動画共有サービスをご利用いただいても構いません。

(2) 出品作品の提出形態

必須

- ・ 申込書
- ・ 説明スライド（パワーポイント 5 枚以内）

任意

- ・ 動画（※動画共有サービスやファイル転送サービスでお送りください）

(3) 申込締切り

2024 年 11 月 15 日（火） 【必着】

<お問い合わせ先>

公益財団法人リバーフロント研究所 かわデジ担当

[rfc\\_kawadigi@rfc.or.jp](mailto:rfc_kawadigi@rfc.or.jp)